

自治体間連携によるカーボン・オフセット事業について

1. 事業概要

(1) 森林環境譲与税を活用した森林整備の実施

森林整備に関する協定を締結し、森林環境譲与税を活用して協定自治体の森林を「としまの森」として整備することにより、CO<sub>2</sub>などの温室効果ガス吸収量と区内の経済活動等により排出される温室効果ガスを相殺、カーボン・オフセットを推進する。

令和元年度は秩父市において 0.5ha の森林整備を行い、5.7t の CO<sub>2</sub> 吸収量が認証された。

(2) 整備地を活用した環境交流事業

他自治体に整備した「としまの森」を活用して、環境交流事業を実施する。都市部では体験できない林業体験をはじめとしたダイナミックな自然体験を通じて、区民の環境配慮意識の向上、環境行動の実行を図るとともに、自治体間交流を促進する。

令和元年度は秩父市において 10 月に一泊二日の環境交流ツアーを実施し、丸太切りコースター作りなどの木工体験を行った。

令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

2. 令和 2 年度の取り組み

交流都市である長野県箕輪町と令和 2 年 9 月 1 日に、長野県「森林（もり）の里親制度」に基づくカーボン・オフセットの協定（森林の里親協定）を締結した。本締結式は、当初区長が箕輪町を訪問して行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、日を改めて 11 月 12 日にオンラインで実施した。締結式では、箕輪町長と区長による対談や森林整備地の動画紹介などを行った。



箕輪町とのオンライン協定締結式

3. 連携自治体概要

連携先	協定締結日	協定期間	整備対象地	CO <sub>2</sub> 吸収量 (計画値)
埼玉県 秩父市	令和元年 7 月 10 日	5 年間	ミューズパーク隣接地指定エリア 1.89ha	22.5t (5 年間)
長野県 箕輪町	令和 2 年 9 月 1 日	5 年間	ながた自然公園内指定エリア 2.9ha (作業道含む) 森林整備地紹介動画 (You Tube) <a href="https://youtu.be/N7BJdW4rAqk">https://youtu.be/N7BJdW4rAqk</a>	27.4t (3 年間)

4. 今後の予定と課題

両自治体の森林整備を継続して行っていくとともに、観光交流事業（ツアー）の実施については、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を見て実施判断を行っていく。また、コロナ禍において今後どのように環境交流事業等を実施していくかについて検討していく。